

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」御殿場校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	2	現在は不適切な状態にならないように工夫しているが、もっとスペースがあると嬉しい。	利用者に合わせた場所の選択環境設定を行っていく。
	②	職員の配置数は適切である	7	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	1		現在は問題ないが、バリアフリーでない部分もある。建物の構造上対応できない所があり、片付けて動線を確保することや、利用者の方に声を掛けて対応している。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	3	児童の入れ替えの際に消毒等を行なっている。	療育室のマットは定期的に丸洗い等行っていく。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	2		より密に行っていきたい。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0		
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	7	事業所内での評価は実施している。	第三者評価については、法人にて実施を検討中。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	参加している。	職員が自身に必要な研修を探して参加していきたい。
適切な支援の	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	1	児童発達支援センターに基本情報や、その時の様子等を確認している。	技術・経験不足のため、至らない所があるように感じる。研修などで質の向上を求めていきたい。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1		標準化されたアセスメントツールに関して職員間での研修、周知を行なっていく。

提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	1		技術・経験不足のため、至らない所があるように感じる。研修などで質の向上を求めている
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	0	事前に確認することや、モニタリング内容を把握して支援している。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	引継ぎや、環境構成の相談などをして支援している。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	近況を把握し、個別支援計画を確認してプログラムを組み立てている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6	1		保護者の方のニーズを確認していきたい。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	2	支援のプログラムを立てる際に確認している。前回担当者に確認を行い、近況を把握した上でプログラムの組み立てや環境設定を行っている。	職員間で個別の確認が中心となっているため、全体（複数）での確認を増やす。イレギュラーな対応が求められる状況でも、利用者の方の近況を把握できるようにしていく。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	2	必要な引継ぎを行い、翌日以降の申し送りを中心。個別での確認や校内の共有ツールを利用し、情報共有をしている。	職員間で個別の確認が中心となっているため、全体（複数）での確認を増やす。イレギュラーな対応が求められる状況でも、利用者の方の近況を把握できるようにしていく。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	1		個々の記録の遅れが出ないように、声掛けや定期的に確認する場を設ける等の手立てを検討していく。
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0	定期的にモニタリングの実施を行なっている。		
関係機関や保護	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加している	7	0	必要に応じて管理者・児発管・指導員が参加している。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	1		各ニーズに合わせての開催ができていないため、関係機関と連絡を取り合い、情報共有に努めていく。

者との連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	4	3		現在、医療ケアが必要な利用者の受け入れ無し。必要に応じて取り組んでいく。
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	4	3		現在、医療ケアが必要な利用者の受け入れなし。必要に応じて取り組んでいく。
	㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	3	保護者・相談支援事業所の要請により園との連携あり。参加後、校舎内にて共有。	市の発達支援センターや相談支援事業所と連携をとりつつ、必要に応じて相互理解の場を増やしていく。
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	3	学校と連携した内容は全体に共有している。	学校と連携できる機会が少ない。協議会で連携の機会をお願いしている。
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	0	保護者の方の話を繋げている。	今後も連携していき、質の向上に努めていく。
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	5		連携できる機会が少ない。保護者からの要望があれば検討していく。
保護者への説明責任等	㉖	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	7	0	積極的に参加し、共有している。	
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	フィードバックの際に保護者の方に丁寧に伝えている。	
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	4		研修への参加をしていく。要望に応じて相談支援の提供を行っていく。
	㉙	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	保護者の方に直接話し、丁寧に説明をしている。	
保護者への説明責任等	㉚	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7	0	説明を丁寧に行い、保護者の方に同意を得ている。	
	㉛	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1		
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	4	要望はあるが、開催できていない。個別での相談が中心となっている。	今後、保護者の方が参加できる機会を定期的につけていきたい。

	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0			
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	今年からブログなどで活動の紹介を行い、情報を発信している。		
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	7	0			
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	子どもに合った方法で伝えるように工夫している。		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	4		必要に応じて場合に検討していく。	
	非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	0	定期的に行い、全体で共有している。	
		④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	委員会を中心に行なっている。	防災委員会の設置・会議参加。月に1回以上、防災に関する話し合いや訓練を行っている。災害に備えて備品も装備している。
④⑬		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	0	基本情報等で確認している。		
④⑭		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	2	基本情報シートにて事前にアレルギー情報を確認している。	食事の提供は行っていない。	
④⑮		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	申し送りを直接行い、その後報告書を作成し、共有・保存している。		
④⑯		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	内部・外部研修に参加している。		
④⑰		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	0	委員会を中心に虐待や身体拘束についての話を共有している。計画書にも記載している。		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」御殿場校

保護者等数（児童数）12 回収数：8 割合：66.6%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	1	0	1		支援スペースが狭いため、利用時間の調整等を行い児に合った環境設定を行っていく。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	7	0	0	1		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1	0	1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	1	0	0	・たまに髪の毛等が落ちていて気になることがあった。	支援の入れ替えの際に消毒や掃除、環境整備を行っていく。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7	1	0	0	・こちらの要望や子どもの状況を見て的確に計画ができていと思う。	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	0	2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	0	2		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5	0	0	2		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	0	2	3		現在交流の予定なし。要望に応じて検討していく。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	7	0	0	0		

明 等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3	1	0	3		要望に応じて実施を検討していく。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6	0	0	1	・保護者が参加できなかった活動の状況を丁寧に説明してくれる。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	0	0	1	・相談など親身に聞いてくれてアドバイスをしてくれる。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	1	2	4		要望がありましたらの実施を検討していく。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7	0	0	0		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	0	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	1	0	3		HPに掲載があることを目の届く位置に掲示し、周知していく。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	6	0	0	1		契約時に個人情報の取り扱いについて説明している。
	⑲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	2	2	0	3		各マニュアルの周知が不十分であったため、目の届く位置に掲示し周知していく。
非 常 時 等 の 対 応	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	2	0	3		訓練の実施後はHPなどに掲載し、共有を図る。
	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	8	0	0	0	・保護者がついて行かなくても楽しんで活動することができている。	
満 足 度	㉑	事業所の支援に満足しているか	8	0	0	0	・決めた目標を達成できないことに関しては工夫して活動してくれていると思う。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。